

令和7年度

7月のおれんじサロン ひと・まち

～若年性認知症本人交流会～

令和7年7月9日（水）

どうなんだろう??...



今日は『就労（働くこと）』について、意見交換しました。

本人の労働意欲があるにも関わらず、仕事を続けられなくなったり、再就職が困難など、若年性認知症当事者の就労については、さまざまな課題があると言われています。おれんじサロンに参加するメンバーにとっても、他人ごとではありません。

おれんじサロンメンバーには、認知症を発症する前とは、全く異なる仕事（内容）に現在従事されている方もおられます。

本人の思いに沿った『就労（働くこと）』とは…… この話題から、「なぜ、認知症の人には希望を聞くのか、また隣にいる認知症と診断されていない人は放っておくのか」「周りに支援者（理解者）がいる人もいれば、誰からも見向きされない人がある」など様々な意見がでました。



サロンに参加する専門職等にとっても、就労支援も年齢で区切られたり、介護保険制度に就労支援の枠がないなど“この状況がどうなんだろうか”と、いろんなことを考えるきっかけになったミーティングでした。

令和7年7月23日（水）

さあ、どこへ行こうかな～



今日の本人ミーティングでは、6月から交流を始めた佛教大学の学生サークル“みや CONE”との交流の話や、自分たちの「やりたいことは何か」「何ができるのか」「これまでの経験を活かせるには」等、いろんな内容で意見交換しました。



“みや CONE”との交流会の話では、1回目の交流時に「一緒に何かやりましょう！」となりました。

参加したメンバーの認知症になって諦めている山登りに「またチャレンジしたい」との思いを聞いたことから、「本格的な山登りは難しくても、ハイキングはできるかも！」など、学生さんたちからいろんな意見がでていたので、8月4日（月）の2回目の交流会に向けて、おれんじサロンメンバーで“登れる山”について意見交換しました。

あるメンバーは、最近登った大文字山の話をして、また別の方は以前に行かれた御室山八十八か所めぐりの話をされる中で、「好きでもないけど、嫌いでもないな～」「ハイキングなら行ける」など思いをつづやっていた方もありました。2回目の交流会が楽しみです😊

次月は、令和7年8月13日(水)・27日（水） いずれも午後2時～開催
参加希望の方は下記までご連絡ください

【お問い合わせ】 京都市長寿すこやかセンター 電話(075)354-8741



【Facebook ページの QR コード】